

News Release

2月22日「猫の日」公開！ 猫ボランティアによる猫の飼育相談の駆け込み寺『Necovice』 日本初*の仕組みで、飼い主に寄り添い、猫と人の安心な暮らしをサポート

ヤオキ商事株式会社(本社:神奈川県川崎市)は、これまで不動産事業と並行して保護猫活動を支援してまいりました。この度、2026年2月22日の「猫の日」にあわせ、日本初となる猫ボランティアがアドバイスする飼育相談アプリ『Necovice(ネコバイス)』の提供を開始いたします。

『Necovice』は、愛猫との暮らしの中で生じる様々なお悩みに、経験豊富な猫ボランティアが非対面でアドバイスするサービスです。「粗相の原因が分からない」「子猫の育て方が不安」といった日常の疑問から、保護猫を迎える際の心構えまで、飼い主が抱える悩みに寄り添い、猫と人とのより良い共生社会の実現を目指します。

※日本初:2026年2月22日(日)現在、自社調べ。



Necovice 公式HP: <http://necovice.com>

取り組みの背景と目的

近年、猫を家族として迎える人が増え、「ネコノミスト」という言葉が生まれるほど市場は拡大しています。しかし、正しい知識がないまま猫を迎え入れるケースや、SNSの不正確な情報に惑わされる飼い主も少なくありません。また、獣医師は医療の専門家であり、病気ではない生活上の悩みや行動に関する相談先が少ないことも課題でした。

この課題を解決するため、『Necovice』では、数多くの猫と向き合ってきた猫ボランティアをアドバイザーとして迎えます。彼らの実践的な知識や経験は、飼い主の日常の悩みに寄り添い、具体的な解決策を提供します。

さらに、保護猫活動を支えるボランティアの持続性も重要な課題です。環境省の統計によると、令和6年度に殺処分された猫は4,866匹でした。かつては年間約100万匹が殺処分されていた時代もありましたが、令和6年度は過去最少を更新しています。

これは動物愛護管理法の改正や、多くのボランティアの方々の努力の成果です。しかし、多くの真摯なボランティアは、保護や飼育にかかる費用を自己負担しており、その経済的な負担が活動継続の大きな壁となっています。本アプリは、ボランティアの専門知識を収益化する仕組みを提供することで、活動を持続可能にし、より多くの猫が救われる未来を目指します。

『Necovice』は、飼い主の不安を解消し、ボランティアの活動を支えることで、猫と人が安心して共生できる社会の実現を目指します。

『Necovice』概要

- ・アプリ名 : Necovice(ネコバイス)
 - ・公式HP : <http://necovice.com>
 - ・価格 : ダウンロード無料(アプリ内課金あり)
 - ・利用方法 : アプリダウンロード(iOS/Android対応)
 - ・iOS版 : <https://apps.apple.com/jp/app/necovice/id6754701410>
 - ・Android版 : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.necovice.app>
- ※iOS版は2026年2月25日(水)よりダウンロード開始でございます。



iOS版



Android版

アプリ機能について

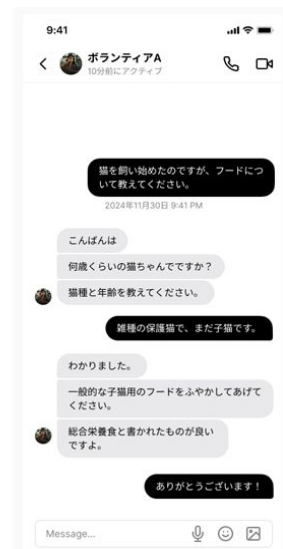
相談依頼画面



チャット一覧



チャット画面



※操作画像はイメージとなります。

■主な機能

- ・相談マッチング: 相談者は「依頼ページ」に相談内容を投稿するだけ。回答可能なアドバイザーが自ら選んで回答するため、最適なアドバイザーに巡り会えます。
- ・非対面相談: やりとりはすべてアプリ内のチャットで完結。文章だけでなく写真や動画を使った相談も可能です。
- ・マンツーマン形式: 相談は1対1で行われるため、複数アドバイザーから異なる回答が届くことによる混乱を防止します。
- ・アドバイス特化: 捕獲や保護といった“現地対応”は行わず、「捕獲の方法を知りたい」といった相談へのアドバイスに特化しています。

代表アドバイザーよりコメント



城下町にゃんこの会 奥康子

和歌山市で猫のTNR*や保護活動进行、1600匹以上の猫を里親様に託してきました。譲渡後も飼育相談対応や地域猫活動または脱走時の捜索支援など幅広くサポートしています。Necoviceのアドバイザーとして、皆様の不安や悩みに寄り添い、猫たちの幸せと一緒に考えていけたら嬉しいです。

日々の活動

・X(旧Twitter) : <https://twitter.com/nyankonokai>

・Facebook : <https://www.facebook.com/ioukamachinyanko/>



WASAO

東京都で猫の愛護活動をしています。白血病陽性の子を11歳で見送った経験から「予防ケア」「早期治療」を学びました。現在は保健所登録ボランティアとして、治療が必要な子やエイズ陽性、シニア猫達を保健所では出来ない「医療にかけて生きる道を作る」活動をしています。Necoviceでは、飼い主様の「病院へ行くべき?」「獣医に相談すべき?」といった不安に寄り添いたいのです。

日々の活動

・X(旧Twitter) : https://x.com/WASAO_cat_room?s=20

・Instagram : https://www.instagram.com/wasao_cat?igsh=MXJ0dXFraWNqOHQzOQ==

※TNRとは: 飼い主のいない猫を捕獲(Trap)し不妊去勢手術を施し(Neuter)元の場所に戻す(Return)活動。

『Necovice』運営事務局について



- | | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運営事務局名 | : とーち保護猫の会 |
| 代表者名 | : ジョイ吉 |
| 所属 | : ヤオキ商事株式会社内 |
| 活動内容 | : TNR活動、猫の保護、愛護センターからの引き出し、譲渡会の参加 |
| 日々の活動 | |
| ・Instagram | : https://www.instagram.com/hogoneko_tochi/?next=%2F |
| ・アメバブログ | : https://ameblo.jp/to-chi-hogoneko/ |